



広報

きたしほばら



11月号
2013.11.10
No.380

収穫の秋、体験の秋
~東京農大生が村で農業体験~

いざという時のために… 東北地方整備局とリエゾン協定を締結しました

災害時の情報交換に関する協定締結式

国土交通省東北地方整備局・北塩原村



▲酒井洋一所長(左から2番目)と小椋村長

リエゾン協定とは、「災害対策現地情報連絡員」のことで、各自治体に対して災害対策支援を実施するために積極的な情報収集、提供を自治体(村)に代わって行う、いわば中央、各機関との連絡調整の制度です。リエゾン派遣は、岩手・宮城内陸地震(平成20年6月)、東日本大震災(平成23年3月)の際に発災直後から被災自治体に行われ、災害対応にわれる自治体職員に代わって多様な支援機関との迅速な調整を実施した実績があります。

北地方整備局と大規模な災害が発生したときに「現地情報連絡員(リエゾン)」を派遣してもらうリエゾン協定を締結しました。

当曰は、東北地方整備局郡山国道事務所から、酒井洋一所長、佐藤実副所長、高階公平専門調査員が村役場に来庁し、小椋村長が締結書に調印を行いました。

村では、今後大きな災害があつた際には、制度を積極的に活用し、住民の皆さんのお困りごとに対する対応ができるよう体制づくりを進めていきます。

住民の交通安全のために



▲会津弁で注意喚起

元気であったか こぞって創る いい村 北塩原

No.380
2013.11.10

広報きたしおばら
11月号

～ 目 次 ～

- 2~3 東北地方整備局とリエゾン協定を締結しました
住民の交通安全のために
啓発看板を設置
平成25年度上半期
予算執行状況
- 4~5 いざ出陣!ふくしま駅伝
選手紹介
- 6~7 きたしおばらトピックス
ご当地ナンバープレート
デザイン募集
- 8~9 公民館情報
- 10 健康通信・裏磐梯診療所からお知らせ
- 11 ジオパーク通信・ちょっと一服。
村からのお知らせ
- 12~13 来年、村で「日本で最も美しい村」フェスティバルが開催されます!
- 14 自然コラム ~ホオアカ~

【今月の表紙より】



東京農業大学との連携及び今後の地域農業の活性化を図ろうと10月4~6日までの3日間、「東京農業大学農業体験ツアー」を実施し、24名の学生が農業体験を行いました。

農業体験は5日、北塩原村農考会の農家が学生を受け入れ、村内の北山、早稻沢地区の農家9軒に分かれて実施しました(表紙写真は岩田多吉さん(樟)の葉タバコ運搬の様子)。

農家は、「1日の農業体験では経験値は浅い。最低2週間程度の期間がないと充実した経験を積むことはできない。来年は長いスパンで体験が行えることを期待している」と話していました。

平成25年度 上半期(4月~9月)予算の執行状況

～各会計の予算の執行状況についてお知らせします～

一般会計

一般会計の当初予算額は、30億8,323万円ですが、前年度からの繰越（山のみち整備事業、社会资本整備総合交付金事業等）9,744万円のほか、補正予算（農産物や観光誘客の風評対策事業、豪雨による災害復旧事業、理科教育設備整備事業等）7,844万円が加わり、総額で32億5,911万円となっています。

一般会計の執行状況は、歳入が16億7,918万円（予算対比51.5%）の収入、歳出は16億7,147万円（予算対比51.3%）の執行となっています。



▲風評被害払拭・交流活動用バスを導入

歳 入	予算総額	収入済額	収入率
村 税	5億2,390万円	3億2,364万円	61.8%
地方譲与税	2,826万円	772万円	27.3%
地方消費税 交付金	3,236万円	1,869万円	57.8%
地方交付税	12億6,421万円	10億1,267万円	80.1%
国庫支出金	2億2,994万円	3,330万円	14.5%
県支出金	3億 432万円	1,189万円	3.9%
繰 入 金	1億6,692万円	0万円	0.0%
繰 越 金	1億2,899万円	2億2,217万円	172.2%
村 債	4億9,620万円	810万円	1.6%
そ の 他	8,401万円	4,100万円	48.8%
合 計	32億5,911万円	16億7,918万円	51.5%

歳 出	予算総額	執行(契約)額	執 行 (契約)率	支払済額
議 会 費	6,958万円	3,842万円	55.2%	3,842万円
総 務 費	7億 906万円	4億2,034万円	59.3%	2億4,859万円
民 生 費	4億8,862万円	2億 630万円	42.2%	1億4,522万円
衛 生 費	3億 134万円	6,844万円	22.7%	4,284万円
農林水産業費	2億8,702万円	7,161万円	24.9%	4,558万円
商 工 費	2億8,346万円	2億1,787万円	76.9%	1億7,304万円
土 木 費	3億6,833万円	2億5,092万円	68.1%	8,798万円
消 防 費	1億1,679万円	7,928万円	67.9%	4,789万円
教 育 費	2億2,111万円	1億1,598万円	52.5%	9,984万円
災 害 復 旧 費	162万円	95万円	58.6%	1万円
公 債 費	4億 217万円	2億 136万円	50.1%	2億 136万円
そ の 他	1,001万円	0万円	0.0%	0万円
合 計	32億5,911万円	16億7,147万円	51.3%	11億3,077万円

特別会計

会 計 区 分	予算総額	歳 入		歳 出	
		収入済額	収入率	執行(契約)額	執 行 (契約)率
国民健康保険事業費特別会計	4億5,449万円	1億9,238万円	42.3%	2億 759万円	45.7%
簡易水道事業費特別会計	1億8,843万円	2,366万円	12.6%	1億2,859万円	68.2%
特定環境保全下水道事業特別会計	3億4,543万円	3,394万円	9.8%	1億9,801万円	57.3%
簡易排水施設事業特別会計	177万円	15万円	8.5%	103万円	58.2%
農業集落排水事業特別会計	5,326万円	203万円	3.8%	2,766万円	51.9%
介護保険事業特別会計 (保険事業勘定)	3億 660万円	1億2,887万円	42.0%	1億2,909万円	42.1%
介護保険事業特別会計 (介護サービス事業勘定)	109万円	58万円	53.2%	21万円	19.3%
後期高齢者医療特別会計	3,078万円	670万円	21.8%	621万円	20.2%
合 計	13億8,185万円	3億8,831万円	28.1%	6億9,839万円	50.5%
					5億7,487万円



第25回 市町村対抗
59全市町村参加

ふくしま駅伝

10年分の思いを力に いざ、出陣!
がんばれ! 北塩原村駅伝チーム!!

10年ぶりにふくしま駅伝への出場を決めた北塩原村駅伝チームは、総勢34人で6月から本格的に練習、各種大会に参加しながら、個々のレベルアップと、チームの団結力を高めてきました。

第25回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会「ふくしま駅伝」は、11月17日(日)に開催され、白河市総合運動公園陸上競技場をスタートし、16人のたすきリレーで、福島県庁までの95.1kmをつないでいきます。

北塩原村のゼッケンは「赤色の51番」。ユニフォームの色は、裏磐梯の湖沼群をイメージしたレイクブルーとなっています。

村民の皆さんのご声援を力に変えて全力で頑張りますので、沿道、テレビでの応援よろしくお願ひします!

区間エントリー選手は、次の通りです(選手の体調等で変更がある場合があります)。

赤ゼッケン

51

11月17日(日)
午前7時40分
START

【
コ
ーチ
】



中村 雅俊
(裏磐梯中学校体育主任)

【
コ
ーチ
】



外井 隆
(第一中学校体育主任)

【監督兼16区】



高橋 宏典
(北塩原村役場)

【
総監督
】



五十嵐 憲雄
(ランナーズ監督)



【
5区
】

日黒 優大
(第一中学校3年)



【
4区
】

栗村 拓昂
(喜多方東高校1年)



【
3区
】

渡部 玲弥
(第一中学校3年)



【
2区
】

高橋 光
(喜多方高校3年)



【
1区
】



【
10区
】

長澤 勝也
(広域消防北塩原分署)



【
9区
】

星野 早瑛
(裏磐梯中学校2年)



【
8区
】

西沢 岳人
(裏磐梯中学校2年)



【
7区
】

小椋 都弥
(第一中学校3年)



【
6区
】



【
15区
】

鈴木 麻友
(第一中学校3年)



【
14区
】

小池 宗一郎
(喜多方東高校2年)



【
13区
】

五十嵐 洋平
(広域消防北塩原分署)



【
12区
】

渡邊 亮
(もくもく自然塾)



【
11区
】



【
補
欠
】

上田 卓
(裏磐梯中学校2年)



【
補
欠
】

佐藤 光将
(第一中学校3年)



【
補
欠
】

赤城 隆斗
(第一中学校3年)



【
補
欠
】

遠藤 翼
(喜多方高校2年)



【
補
欠
】

高橋 善徳
(ふるさと選手)



【
補
欠
】

遠藤 房人
(ふるさと選手)

市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会 北塩原村駅伝チーム結団式



▲自分のため、村のために奮闘を誓う

北塩原村駅伝チーム結団式は11月5日（火）、村コミュニティセンターで開催されました。佐藤信寛参加委員長（村教育長）が主催者挨拶を行なった後、小椋敏村長・小椋眞議長より激励の言葉を頂きました。選手団を代表し、五十嵐憲雄総監督が決意を表明。高橋宏典監督が選手を紹介し、キャプテンの高橋光選手が抱負を述べました。多くの方に見守られながら開催された結団式の中、選手らは、出場することに対する決意を新たにしました。

【ふくしま駅伝コース図】

福島県縦断駅伝コース図 (95.1km)

START

通過
予定期刻

7:40

白河市総合運動公園
陸上競技場

第1区 (4.0km)

7:52

サンフレッシュ白河
大沼体育館前

第2区 (8.2km)

8:17

泉崎さつき公園前

第3区 (5.8km)

8:36

矢吹町役場内

第4区 (7.3km)

9:00

鏡石町鳥見山陸上競技場内

第5区 (6.7km)

9:20

福島県須賀川土木事務所前

第6区 (8.3km)

9:46

郡山市

ゼノアック日本全薬工業株前

第7区 (5.2km)

10:03

郡山市郡山総合体育館前

第8区 (4.1km)

10:17

郡山市郡山北工業高校内

第9区 (3.0km)

10:27

平和記念郡山
こどものもり公園入口前

第10区 (9.3km)

10:57

本宮市株白岩屋商店前

第11区 (3.9km)

11:10

大玉村(株)イイジマ前

第12区 (7.0km)

11:32

二本松市役所内

第13区 (4.8km)

11:47

二本松市安達支所内

第14区 (5.7km)

12:05

福島市松陵中学校前

第15区 (3.4km)

12:17

福島大学入口

第16区 (8.4km)

12:41

福島県庁前

GOAL

【駅伝チームメンバー紹介】

監督	五十嵐 憲雄	さくらスプロランナーズ監督
監督兼16区	高橋 宏典	北塩原村役場
コーチ	外井 隆	第一中学校体育主任
コーチ	中村 雅俊	裏磐梯中学校体育主任
1区	中川 祐菜	東日本国際大学3年
2区	高橋 光	喜多方高校3年
3区	渡部 玲弥	第一中学校3年
4区	栗村 拓昂	喜多方東高校1年
5区	日黒 優大	第一中学校3年
6区	福田 将太	広域消防北塩原分署
7区	小椋 都弥	第一中学校3年
8区	西沢 岳人	裏磐梯中学校2年
9区	星野 早瑛	裏磐梯中学校2年
10区	長澤 勝也	広域消防北塩原分署
11区	穴澤 みのり	第一中学校3年
12区	渡邊 亮	もくもく自然塾アウトドアガイド
13区	五十嵐 洋平	広域消防北塩原分署
14区	小池 宗一郎	喜多方東高校2年
15区	鈴木 麻友	第一中学校3年
補欠	遠藤 房人	ふるさと選手
補欠	高橋 善徳	ふるさと選手
補欠	遠藤 翼	喜多方高校2年
補欠	赤城 降斗	第一中学校3年
補欠	佐藤 光将	第一中学校3年
補欠	上田 隼	裏磐梯中学校2年
サブ選手	大谷 修司	北塩原村役場
サブ選手	倉田 緑	裏磐梯ビンターセンター
サブ選手	大竹 玄記	第一中学校2年
サブ選手	大竹 重暉	第一中学校2年
サブ選手	鵜川 千曉	第一中学校2年
サブ選手	鈴木 大和	第一中学校1年
サブ選手	鈴木 蓮	第一中学校1年
サブ選手	須藤 裕一	第一中学校1年
サブ選手	高橋 怜志	第一中学校1年
サブ選手	中川 祐香	第一中学校1年
サブ選手	鈴木 祥太	裏磐梯中学校1年
サブ選手	松本 安基良	裏磐梯中学校1年

きたしおばらトピックス

第7回お客様感謝デー



▲きのこ汁でお腹いっぱいに

第7回お客様感謝デーが休暇村裏磐梯多目的広場で10月6日(日)に開催されました。当日は、3mの大鍋で3,000食の「裏磐梯きのこ山鍋」を作り、多くの方が舌鼓をうちました。会場には、魚のつかみ取り体験、手作り体験コーナー、高原野菜の直売ブース等が出店されました。また、裏磐梯中学校生徒による「よさこい」や裏磐梯長寿会による芸能発表、火の山太鼓が披露されました。

来場者は、秋の裏磐梯を満喫していました。

藤田基吉さん、地方教育行政功労者文部科学大臣表彰受賞

元村教育委員であった藤田基吉さん(大塩)は、10月9日(水)に、地方教育行政功労者文部科学大臣表彰受賞を村役場で小椋敏一村長に報告しました。

藤田さんは、教育委員を3期12年務め、その期間中4年間、委員長も務められました。

村教育行政はもちろんのこと、地方教育行政の発展のために尽くされた功績が顕著であり、今回の表彰となったものです。

藤田さんは「思いがけない表彰で驚いています。教育委員からは離れましたが、村の教育発展に今後とも支援していきたい」と受賞の喜びを話していました。



▲村の教育発展に尽力された藤田さん（左）

『交流の翼』東村訪問団来村 ~村内で交流を深める~



▲村の自然と高原野菜を堪能しました

沖縄県東村の訪問団が10月17日(木)から20日(日)にかけて来村し様々な体験と見学をしました。

訪問団は佐藤守さん(早稲沢)の畑で高原大根の収穫を行い、大根洗い等の体験もしました。参加者は生で食べる大根の甘さに驚き、貴重な体験をしました。

また、村の「翼の会」の協力を得て、餅つきやそば打ちの体験をしました。臼ときねで餅をついたり、そばを切ったりと、沖縄ではできない体験をしたあと、大変おいしくいただきました。

今年度は桧原・裏磐梯地区の民家に宿泊をし、民泊体験での交流も楽しみました。訪問団は皆、思い出を胸に、元気に村を後にしました。

きたしおばらトピックス

榎本隆充さんを「会津・北塩原大使」に委嘱

戊辰戦争で旧幕府軍の中心人物として戦い、東京農業大学創設者榎本武揚のひ孫であり、東京農業大学客員教授の榎本隆充さんが10月24日に役場本庁へ来庁され、委嘱状が交付されました。

「会津・北塩原大使」は、村の歴史資源の活用や観光・農業の発展のため、幅広く活動していただくため同氏に委嘱するものです。

榎本さんは「北塩原村は自然景観が素晴らしい、まだまだ知られていない歴史がたくさんある。歴史資源を掘り起こし、観光誘客に繋げたい。また、農業分野でも農産物のブランド化等を目指し、協力をしたい」と大使としての意気込みを話されていました。

今後の活躍をご期待いたします。



▲村長から委嘱状を受け取る榎本隆充さん（左）

村消防団秋季検閲

▶規律訓練のようす



10月27日(日)に村消防団秋季検閲が行われました。

北山地区で開団式、分列行進の後、村民体育館に移動し、検閲式がありました。小椋村長から「郷土愛の精神と責任感で、今後も消防任務にあたってほしい」と訓示があり、通常点検、規律訓練、放水訓練を実施しました。

「ご当地ナンバープレート」デザイン募集

村では、原動機付自転車やトラクターなど、村がナンバープレートを発行する車種のプレートデザインを募集しています。

全国ではすでに二百以上の自治体が、地域振興や観光PRを兼ねてオリジナルデザインの「ご当地ナンバープレート」を導入しており、その数は年々増加しています。

美しい大自然やおいしい食べ物など、あなたが考える村の魅力をナンバープレートに描いて、全国に発信してみませんか？

[応募期間] 11月1日(金)～11月29日(金)※必着

[応募方法]所定の応募用紙にデザイン、必要事項をご記入の上、村役場税務課、裏磐梯合同庁舎(商工観光課)に持参、または郵送して下さい。応募用紙は、役場、合同庁舎、検原出張所、活性化センターなどに設置しているほか、村ホームページでもダウンロードできます。(応募は1人1点まで)

[選考及び副賞]選考委員会の審査により優秀賞3点を選考し、優秀賞の中から採用作品を決定。

優秀賞…村特産品詰め合わせ(5千円相当)

さらに、作品採用者には、宿泊券3万円分も贈呈(裏磐梯観光協会加盟店でのみ利用可能)

[問合せ]税務課 ☎23-3114

問合せ 公民館 ☎23-0534

スポーツの秋！

グラウンドゴルフで
みんなで交流！

▲開会式で健闘を誓い合う

さわやかな秋晴れの中、第13回村長杯ふれあいグラウンドゴルフ大会が10月14日(日)に、いこいの森グリーンフィールドふれあい広場で開催されました。8歳から90歳までの約80名が参加。当日朝早くから会場入りし、グラウンドゴルフ談議に花を咲かせていました。競技が開始されると、選手

たちは、楽しみながら、スコアをまとめ、会場からは歓喜の声があがっていました。

競技終了後は老人クラブ連合会による特製のトン汁が振る舞われ、参加者は舌鼓を打ちました。

老人クラブ連合会の皆様、ご協力ありがとうございました。

大会結果は下記のとおりです。

団体

個人・女性の部	優勝 松陽台A
	準優勝 大塩B
	第三位 桧原愛好会A
個人・男性の部	優勝 五十嵐 肇さん
	準優勝 江川 正行さん
	第三位 目黒 修世さん
第三位	優勝 田邊 春代さん
準優勝	小椋三枝子さん
佐々木キミ子さん	

初めての体験
ママピクス＆ベビーマッサージ

～赤ちゃんとママの大変な大事なふれあい～



10月10日、保健センターにおいて、ママピクス＆ベビーマッサージが行われました。これはママから赤ちゃんへのマッサージによるスキンシップが中心で、親子の愛情と信頼関係を育てることを目的に行うもので、講師は松陽台の竹田美子さん。ママの優しい声かけと笑顔があふれ、親子の絆の深まりを感じられたひとときでした。

今回は乳幼児健診に合わせての開催で、待ち時間に簡単に行えるものを紹介していただきました。

【共催事業】

☆公民館：幼児教育支援事業
☆保健センター：親子ふれあい広場

なかよし自然観察
～両幼稚園交流～

▲手をつないで毘沙門沼に向かう

さくら・裏磐梯幼稚園の交流を目的とした自然観察は10月11日(金)・ピジターセンターで開かれ、さくら・裏磐梯幼稚園児でヘアをつくり、手をつないで毘沙門沼に向かいました。

毘沙門沼に到着後、ピジターセンター職員から紅葉に関するお話を聞くなど自然観察を楽しみました。



▲全員でハイポーズ

セントター内では職員からスライドショーで動物に関するお話を聞いた後、裏磐梯幼稚園へ移動し、外で気持ちよくみんなでお弁当を食べました。



村公民館事業のお知らせ



秋・山・温泉を満喫! ～村民登山(一切経山)～

村民の健康増進や体力向上を目的とした村民登山は10月5日(土)、一切経山で開かれ、参加者27名はさわやかな汗を流しながら山頂を目指しました。あいにくの濃い霧と雲り空の中、浄土平より登山を開始し、鎌沼にて休憩をとった後、天候などを考慮し下山しました。山頂まで登ることはできませんでしたが、参加者は濃い霧の合間に見ることができた紅葉と雄大な自然を満喫していました。

下山後は、横向温泉にて入浴し、疲れた体を癒しました。



▲参加者のみなさん（鎌沼にて）



▲紅葉と雄大な自然

異文化に触れながら料理に挑戦!

／ハロウィン編／

親子や村民の健康づくり、異文化体験を目的とした料理教室が10月20日(日)、村保健センターで開かれました。参加者26人で4グループに分かれ、英語を使いながら3品(ハワイアンスタイルピザ・コールスローサラダ・かぼちゃスープ)の料理に挑戦しました。



▲ピザ生地づくりに挑戦

さん・大竹さん)の指導を受け、参加者は気兼ねなく英語を使い、協力し合って取り組んでいました。

村ALTのタイラー先生と英語講師(中村さん・酒井さん・齋藤さん)と村食生活改善推進委員(相良さん・山本

品を食べて交流を深めました。

～歴史学教養事業～ 会津米沢街道史跡めぐり

10月28日(月)、さわやかな秋晴れの中、村郷土史研究会員20名の参加で歴史学教養事業「会津米沢街道史跡めぐり～標柱巡見～」を行いました。

前郷土史研究会会长の渡部新一さんを講師にお願いし、今まで村郷土史研究会で建立した標柱を巡見し説明をいただきました。

参加者は故郷に息づく先人の息吹を感じながら、村の魅力を再認識する機会となつたことと思います。



今後予定している公民館事業のお知らせ

①せいじんセミナー

『第35回全会津芸術文化振興大会』
○日時: 11月14日(木) 10:30~
○場所: 柳津町つきみが丘市民センターほか

③ふくしま駅伝大会 応援バス

○日程: 11月17日(日)
○場所: 郡山総合体育馆・県庁

⑤思春期講座

○日時: 11月27日(水) 13:50~
○場所: 第一中学校2階ワークスペース

②杉並区交流自治体スポーツ交流会 (ママさんバレー)

○日時: 11月16日(土)
○場所: 上井草スポーツセンター

④親子ふれあい広場『保育士さんと遊ぼう』

○日時: 11月26日(火) 10:00~
○場所: 構造改善センター

⑥第26回相馬野馬追いの里

健康マラソン大会
○日時: 11月30日(土)~12月1日(日)
○場所: 南相馬市

健康通信

申込・問合せ
保健センター ☎28-3733

健康講演会開催!!

「腰痛・膝痛の予防と治療

~いつまでも自分の足でピンピン歩くために!~」



聴いた人はきっと得をする!

●開催日時

平成25年12月11日(水)

14時00分～15時30分

(受付:13:30～)

●場所

村保健センター

●内容

～腰痛・膝痛等関節の痛みと予防について～

足腰の痛みなど、加齢等に伴って起こる筋肉や関節などの運動器の障害と治療、予防と効果的な運動等について、簡単な運動の実践等も交えながら、専門的な研究をされている先生が、わかりやすくご紹介いたします。

●講師

浦和大学 総合福祉学部

助教 中島 悠介(なかじま ゆうすけ)氏

●送迎

村内各地区から、送迎車を運行します。(必ず事前にお申し込みください。)

●申し込み

送迎バスの配車及び会場準備の都合上、平成25年12月3日(火)までに保健センターへお電話にてお申し込みください。(当日参加も可能です。)



段々と寒さ厳しくなる季節です。
足腰の痛みを抱え、つい運動不足になり、悪循環を招いてはいませんか? 寒さに負けず、皆で元気に冬を乗り切りましょう! 元気と笑顔の秘訣を沢山用意して、会場でお待ちしております。

南東北裏磐梯診療所からのお知らせ

○問合せ
南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

11月からインフルエンザ予防接種が受けられます。

保険証・問診票を配布されている方はご記入の上ご持参下さい。

一般料金

1回目 3,600円

2回目 2,550円(13歳未満は2回お勧めしています。)

村の補助対象者は自己負担が一般料金と異なります。

ご不明な点は当院へお問い合わせ下さい。

注意:インフルエンザの予防接種を受けてもインフルエンザにかかる事があります。

インフルエンザの症状(突然の高熱、関節痛、頭痛、倦怠感)がある場合は、すみやかに病院で検査を受けて下さい。48時間以内に抗インフルエンザ薬を服用しないと効果がありません。





磐梯山ジオパーク通信 vol.35



古い昔のお宝！黄鉄鉱



【①物見ノ岩古戦場跡】



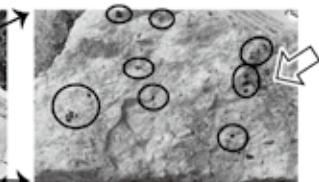
【②川底の岩石が目的】



【③福島県立博物館の竹谷先生】



【④緑色凝灰岩を採取】



【⑤鉱物が混じる】

黄鉄鉱は、鉄(Fe)とイオウ(S)で構成されている FeS_2 硫化鉱物です。

メタリックな色彩とシャープな形は、出会った瞬間から芸術性を感じます。

このサイコロのような形状は人の手により加工される事無く作られたものです。

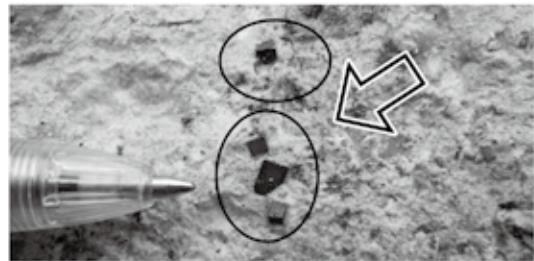
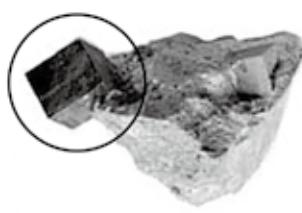
自然と言うのは何と不思議な物を作られるのでしょうか……。

何よりこの光沢も素晴らしい。全て天然物です！

金に似た外見から「愚か者の金」(Fool's Gold)として有名なパイライトですが金に比べて非常に硬く、黄鉄鉱の英語名"pyrite" (パイライト)は、古代ギリシア語の火の意味に由来し火打石として使用された歴史から来たと云われています。

この黄鉄鉱は、桧原から大塩を経由して喜多方市に通じる旧米沢街道の蘭峰史跡“物見ノ岩古戦場”付近の小塩川の底や周辺の岩石から採取できます。特に、緑色凝灰岩(グリーンタフ)の中に5mm～大きい物で8mm程度の黄鉄鉱の結晶が入っています。

磐梯山ジオパークのジオサイト(見どころ)73カ所中のNo.5グリーンタフ露頭(約1300万年前の磐梯山の基盤をなす地層が露出している場所で、この地域が海底だった証拠)が見られるところです。



【⑥ペン先に見えるサイコロ型の“黄鉄鉱”が、おもしろい!】

第6回・ちょっと一服。

今年は例年なく倒伏した水田が多く、収穫作業も大変苦労された事と思います。

先月気になった二コースの一つに米泥棒がありました。それもコンバインで稻刈りをして持ち去ったというものです。地域内の人であれば誰がどの水田を作付けしているかよく知っています。外部の人間がコンバインを持ち込んだ場合、「変な人が稻刈りしている」と気がつくはずです。

しかし最近は、外部の人に水田を貸したり、作業を委託するケースが増えているため、知らない人が作業をしていても特に気にかけなくなってきたのでしょうか。

農地が専業農家に集積されていくことは、機械の効率を上げ、コストを下げるところも良いことではあります。

しかし、外部の人に水田を貸したり、作業を委託するケースが増えているため、知らない人が作業をしていても特に気にかけなくなってきたのです。

写真は、稻ワラを焼却している風景です。会津盆地のいたる所で煙が上がり、煙のにおいが立ちこめました。また貴重な有機物資源を燃やしてしまっては、大変もったいない話です。

「集落営農」や「人農地プラン」が進められ、稻ワラも有効に活用され、このような風景も見られなくなるかもしれません。

農作業が一段落したら、地域の皆さんでよく話し合い、「人農地プラン」を取り組んでみませんか？

農林課 菊地 裕雄



▲稻ワラの焼却は景観も損ないます

nation らせ

国民健康保険税
介護保険料
後期高齢者医療保険料
住宅使用料
上下水道使用料
国民年金

10月分
10月分
10月分
4期分
4期分
4期分

今月の納税など

今月の行政相談

い。 今日は、次の会場で相談会が開催されます。お気軽にご相談ください。

11月25日(月)
午前10時～午後3時

構造改善センター
行政相談委員 高橋 光秋

戸籍の窓口

平成25年11月1日現在
※()は前月比

- 人 口 男……1,563人
女……1,569人
計……3,132人(前月比▲4)
- 世帯数……………1,094戸(前月比▲1)
- 転 入… 9人 ●転 出… 7人
- 出 生… 0人 ●死 亡… 6人

五十嵐	マツエ(学・母)	関屋
高 橋	旭(善尋・父)	大塙上区
宇津味	三郎(栄次・父)	大塙下区
穴 澤	ワヨ(雪絵・父の母)	松原
鈴 木	シツイ(あゆみ・父の母)	
赤 城		
高 雄		
金 山	大久保	

お悔やみ申し上げます

休日当番医

- 11月10日(日) 喜多方市地域・家庭医療センター ……☎24-5320
- 11月17日(日) 武田病院 ……☎27-4031
- 11月23日(土) 手代木病院 ……☎22-0034
- 11月24日(日) 鳴瀬病院 ……☎24-3333
- 12月 1日(日) 福田耳鼻咽喉科医院 ……☎24-4187
- 12月 8日(月) 藤井医院 ……☎23-0023

第二次救急当番医

- 第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。
- 11月10日(日) 有隣病院 ……☎24-5021
 - 11月17日(日) 会津医療センター ……☎(0242)75-2100
 - 11月23日(土) 佐原病院 ……☎22-5321
 - 11月24日(日) 小野病院 ……☎22-0414
 - 12月 1日(日) 有隣病院 ……☎24-5021
 - 12月 8日(日) 佐原病院 ……☎22-5321

北塩原短歌会

文芸のひろば

桧原 金子	とく子	大塙 鈴木 みち子	手しおかけ 育てし作物 荒されて 口惜しさつり 空を見上げる
桧原 佐々木	キミ子	桧原 幸子	道路添え 雨にふるえる トランプ に 来世の自分 重ねて見たり
桧原 弘美	文世	北山 佐藤 裕子	カラカラと 音立て落ちる 朴の葉は 来春までの 借しむ音かも
大塙 鈴木 タケ子	金山 阿部 浩江	大塙 高橋 未義	嬉々として 通勤する娘 見守り て 共に働く 弁当作る
大塙 渡部 新一	機山川 越え去りて 来て 省みる	大塙 高橋 高き峯	稻刈の 終えし田の上 トンボ飛 び 夕暮近く 秋風の吹く
千葉 達子	内海 怡子	千葉 達子	薄絹を空に刷きたり 秋の朝 に 淋しさつり 悪い草かと
遠藤 聖一郎	中川 幸恵	高畠 渡部 新一	すぐ隣 又一人友 この世去る 淋しい村が 一層淋し
遠藤 聖一郎	中川 幸恵	大塙 高橋 未義	白指の酸橘の滴ぼとりかな
高畠 渡部 新一	中川 幸恵	大塙 高橋 未義	虫の音を休まぬ掌にも聴かせり
内海 怡子	中川 幸恵	大塙 高橋 未義	道に悔なし
高畠 渡部 新一	中川 幸恵	大塙 高橋 未義	育てし作物 荒されて 空を見上げる
高畠 渡部 新一	中川 幸恵	大塙 高橋 未義	手しおかけ
内海 怡子	中川 幸恵	大塙 高橋 未義	口惜しさつり
高畠 渡部 新一	中川 幸恵	大塙 高橋 未義	空を見上げる

百合俳句会



総務企画課関連情報

テクノセミナー「PLC I/O制御」

○対象

LC基礎(自己保持、タイマ、カウント等)習得済みの方

○日時

11月23日、24日

午前9時～午後4時

○会場

テクノアカデミー会津

○定員

15名

○受講料

4,300円

○内容

PLC中級コース。MOV・比較・シフトレジスタ、四則演算

○使用機材

OMRON PLC PC1E,CX-programmer,DIGITAL GP-4301.

○申込方法

「受講申込書」に記入し、左記住所へ郵送、持参、もしくはFAXで送信してください。

(「受講申込書」はチラシ裏面が、本校ホームページからダウンロードしたものをお使い下さい。

○申込先

福島県立テクノアカデミー

会津 教務課・経営企画

申込締切 11月15日(金)

TEL 0241-27-3527

喜多方市塙川町御殿場4-16

TEL (0241)27-33221

FAX (0241)27-33221

劇団四季ファミリー・ヨージカル

公演名 「桃次郎の冒険」

○日時

平成26年1月30日(月)

午後4時開演

○場所

喜多方プラザ 大ホール

○料金

全席指定 一般3,500円、

高校生以下1,500円

※3歳以上はチケット必要

○問合せ

喜多方プラザ

☎ 24-4611

労働保険適用促進強化月間

事業主の皆さん、労働保険の加入手続はお済みですか。

正社員、アルバイトなど、雇用形態に関わらず、「人でも労働者を雇っている事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)に加入する義務があります。

詳しくは、福島労働局総務部

労働保険徴収室(☎ 0242-536-14607)又は最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所(ハローワーク)へ相談く

ださい。

税務課関連情報

年末調整・青色申告決算 説明会開催

喜多方税務署では、年末調整説明会と個人事業者の青色申告決算説明会を次のとおり開催します。

関係する方には、税務署から案内通知がありますので、出席をお願いします。

- ①年末調整説明会
- ②青色申告決算説明会

○日時

11月20日(水)

午前10時～午後12時

午後1時30分～午後3時30分

○場所

喜多方プラザ 1階小ホール

②青色申告決算説明会

(商業・不動産)

○日時

12月5日(木)

午前10時～午前11時30分

○場所

喜多方プラザ 1階小ホール

(農業)

○日時

12月6日(金)

午前10時～午前11時30分

○場所

喜多方プラザ 1階小ホール

○周合せ

平成26年1月から記帳帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます

平成26年1月より、営業・農業、

不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う全ての方(所得税等の確定申告の必要がない方を含みます)について記帳と帳簿の保存が必要となります。

書類の保存が必要となります。内容の詳細は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)をご覧いただとか、喜多方税務署調査部門(TEL 0241-24-5050)にお問い合わせください。

音声案内2番)にお問い合わせください。

税務署では、市町村と共に新たに記帳を行う必要のある方や記帳の仕方がわからない方(青色申告をしていない方)を対象に、下記の日程で「個人事業者等の記帳説明会」を開催します。

税務署では、市町村と共に新たに記帳を行う必要のある方や記帳の仕方がわからない方(青色申告をしていない方)を対象に、下記の日程で「個人事業者等の記帳説明会」を開催します。

新たに記帳を行う必要のある方や記帳の仕方がわからない方(青色申告をしていない方)を対象に、下記の日程で「個人事業者等の記帳説明会」を開催します。

○募金期間 平成25年11月1日から平成25年11月30日

○募金設置場所 役場本庁・裏磐梯合同庁舎 桧原出張所・活性化センター(商工会)・構造改善センター

○周合せ 住民課

○募金設置場所 村社会福祉協議会

○周合せ 役場本庁・裏磐梯合同庁舎 桧原出張所・活性化センター(商工会)・構造改善センター

○周合せ 住民課

○募金設置場所 村社会福祉協議会

を出す大災害となりました。

火山砂防フォーラム委員会の委員で仲間でもある大島町は、今もなお多くの行方不明者がおり、深刻な事態となっております。

磐梯山と共生する村としては、見過せない状況でありますので、義援金を募る」としました。

詳しくは、福島労働局総務部

労働保険徴収室(☎ 0242-536-14607)又は最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所(ハローワーク)へ相談く

ださい。

平成25年10月発生の台風26号により、伊豆大島では短時間記録的降雨により、大規模な土石流

が深夜の集落を襲い、多くの死者を出した。

火災砂防フォーラム委員会の委員で仲間でもある大島町は、今もなお多くの行方不明者がおり、深刻な事態となっております。

磐梯山と共生する村としては、見過せない状況でありますので、義援金を募る」としました。

詳しくは、福島労働局総務部

労働保険徴収室(☎ 0242-536-14607)又は最寄りの労働基準監督署・公共職業安

定所(ハローワーク)へ相談く

ださい。

商工観光課関連情報

定休日が変更となりました。

平成25年11月より湖望の定休日が「毎週火曜日」から「毎週木曜日」に変更となりました。

なお、冬期間(11月～翌年3月まで)の営業時間は午前10時～午後5時までとなつております。

「家族、お友達お誘い合わせのうえ、ぜひ利用ください。

○周合せ 商工観光課

32-25511

定休日が変更となりました。

平成25年11月より湖望の定休日が「毎週火曜日」から「毎週木曜日」に変更となりました。

なお、冬期間(11月～翌年3月まで)の営業時間は午前10時～午後5時までとなつております。

「家族、お友達お誘い合わせのうえ、ぜひ利用ください。

○周合せ 商工観光課

32-25511

来年は北塩原村で 「日本で最も美しい村」 連合フェスティバルが開催されます。

10月4日(金)、島根県海士町にて「日本で最も美しい村」連合フェスティバルが開催されました。本村からも小椋村長、小椋村議会議長、相原議員、森井観光協会会長、職員2名が参加しました。

海士町は隱岐諸島の1つの小さな島ですが、合併せずに生き残る戦略として、行財政改革、地域再生、1ターン、人づくりの積極的な取り組みにより今や先進地として視察者が数多く訪れています。「ハンデをアドバンテージに、ピンチをチャンスに」挑戦を続けている姿を学びました。

臨時会において、来年の本村での開催が決定されました。フェスティバルには、全国より「日本で最も美しい村」連合加盟町村が集まります。その機会に本村の魅力や特色ある地域資源、そしておもてなしを加盟町村に味わっていただきたいと思います。



▲来年度村開催が決定し、小椋村長があいさつ

自然つらぐ 裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター

☎32-2850

～ホオアカ～



皆さん、「ホオアカ」と言う野鳥を知っていますか?

「ホオアカ」は夏鳥として裏磐梯にやってきます。

7月に紹介した「ノシコ」と同じホオシロ科の野鳥でスズメより少し大きく、後姿はホオシロによく似ていて、名前の通り、頬が赤いのが特徴です。

河川敷や草原、湿原などの開けた場所にいて、裏磐梯では雄国沼湿原でよく見られます。

初夏、湿原を歩いていると目立つ場所にとまり「チヨツチユンッチチ」とさえずっているので観察しやすい野鳥です。

さえずりは繁殖期に入る春にオスがメスに自分の存在を知らせるための行動ですが、まるで私たちにも「ここにいるよ!」と呼びかけられているように感じます。

日本全国で見られる野鳥ですが、繁殖環境となる河川の開発、草原や湿原の消滅により生息数が減少してきていて、福島県でも準絶滅危惧種に指定されています。

ホウアカのように開けた環境を好む野鳥もいれば、森を好む野鳥もいて、野鳥の好む環境も様々です。

裏磐梯には多様な環境があり、様々な野鳥たちが訪れます。そんな多様な環境をいつまでも守っていけるといいですね。